

科目名	社会福祉学					
英語科目		ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n) を参照			
開講期	春／秋	開講学部等	共通教育科目	配当年次	1 年次	単位数 2 単位
教員名	大谷 誠					

授業概要／Course outline

私たちは日ごろ、ニュースなどを通して、生活に困っている人、高齢者、障害のある人たちの状況や支援のあり方について目にする機会があります。こうした情報から、社会福祉が私たちの身近な問題であると感じている人も多いでしょう。社会福祉は、現代の社会を理解するうえで欠かすことのできない分野です。

本講義では、日本と西洋社会を例に、これまで人々が社会福祉にどのように向き合ってきたのかを、歴史の流れに沿って学びます。また、現在の社会では社会福祉がどのように行われているのかについても紹介します。社会福祉の取り組みは、長い歴史の中で少しずつ形づくられてきたものであることを理解することを目標とします。

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

講義

・ICTを活用した授業（形態：遠隔教育（ビデオ・オン・デマンド等））

オンデマンド授業はmoodleを利用する。その他、課題の提出もmoodleを使用する。内容に関する質問はメールで受け付ける。メールアドレスについては、moodleにて知らせる。

授業内容・授業計画／Course description・plan

概ね以下のスケジュールに沿って進める予定だが、若干の変更もある。

1. はじめに

授業の進め方、年間スケジュールを確認した後、テーマへの導入的解説を行う。今日の社会福祉の状況を概観したうえで、社会福祉の歴史を学ぶ意味を考える。

2. 福祉の歴史（1）

江戸時代における慈善・救済について講義する。具体的には、幕藩体制下における社会福祉制度が不十分な中、民間慈善や個人の救済が社会福祉の担い手であったことを述べる。

3. 福祉の歴史（2）

明治時代における公的救済について講義する。明治新政府の下で中央集権体制が確立した中、恤救規則という公的救済が導入される経緯について述べる。

4. 福祉の歴史（3）

明治時代の民間慈善について講義する。富国強兵の明治時代において公的救済は脆弱であった。このような状況において、民間慈善が数多くの人々を救済したことを述べる。

5. 福祉の歴史（4）

大正時代の社会福祉について講義する。有機体国家論の下、国家が社会福祉体制を整備し始める経緯について述べる。

6. 福祉の歴史（5）

昭和初期の社会福祉について講義する。昭和恐慌の影響から民衆の生活は困窮化した。このような状況下、国家が救護法を制定したことを述べる。

7. 福祉の歴史（6）

戦時下の社会福祉について講義する。総力戦体制下の時代、国家は社会福祉制度に着手したが、この制度が戦後における社会福祉制度の原型になったことを述べる。

8. 福祉の歴史（7）

占領期の社会福祉について講義する。日本国憲法を反映した社会福祉制度が形成されていく経緯について述べる。

9. 福祉の歴史（8）

高度経済成長期の社会福祉について講義する。国民の暮らしが豊になった一方、老人医療費の無料化など、戦後社会福祉制度が完成していく経緯について述べる。

10. 福祉の歴史（9）

低成長期の社会福祉について講義する。経済成長の鈍化から、国家が戦後社会福祉制度の見直しに着手した経緯について述べる。

11. 福祉の歴史（10）

21世紀の社会福祉について講義する。経済の停滞が続く中、生活困窮者が増加した。このような状況下、求められる社会福祉の形について述べる。

12. 個別テーマ (1)

日本における貧困について講義する。高度経済成長期から現在にかけて、貧について人々はどのように向き合ったのかについて述べる。

13. 個別テーマ (2)

日本における高齢者について講義する。高度経済成長期から現在にかけて、高齢者に対して、人々はどのように向きあったのかについて述べる。

14. 個別テーマ (3)

西洋と日本における障害について講義する。近現代の西洋における障害のある人々に対する社会のまなざし、障害のある人々や彼らの親や支援者の社会運動について紹介し、日本における障害のある人々への取り組みと比較する。

★オンデマンド テーマ 授業のまとめと振り返り (90分相当)

第1回から14回までの授業を振り返り、再度、社会福祉学の要点の確認を行う。授業中に課題を出すので、指
定する場所へ指定する期日までに提出すること。

事前・事後学修／Preparation and assignments

1. はじめに

【事前学修】シラバスを読んでおくこと (2時間)。

【事後学修】ファイルを見直して復習すること (2時間)。

2. 福祉の歴史 (1) 江戸時代における慈善・救済

【事前学修】日本史の教科書で、江戸時代について概観しておくこと (2時間)。

【事後学修】ファイルを見直して復習すること (2時間)。

3. 福祉の歴史 (2) 明治時代における公的救済

【事前学修】日本史の教科書で、明治時代について概観しておくこと (2時間)。

【事後学修】ファイルを見直して復習すること (2時間)。

4. 福祉の歴史 (3) 明治時代の民間慈善

【事前学修】日本史の教科書で、明治時代について概観しておくこと (2時間)。

【事後学修】ファイルを見直して復習すること (2時間)。

5. 福祉の歴史 (4) 大正時代の社会福祉

【事前学修】日本史の教科書で、大正時代について概観しておくこと (2時間)。

【事後学修】ファイルを見直して復習すること (2時間)。

6. 福祉の歴史 (5) 昭和初期の社会福祉

【事前学修】日本史の教科書で、昭和時代初期について概観しておくこと (2時間)。

【事後学修】ファイルを見直して復習すること (2時間)。

7. 福祉の歴史 (6) 戦時下の社会福祉

【事前学修】日本史の教科書で、戦時下の時代状況について概観しておくこと (2時間)。

【事後学修】ファイルを見直して復習すること (2時間)。

8. 福祉の歴史 (7) 占領期の社会福祉

【事前学修】日本史の教科書で、占領期の日本社会について概観しておくこと (2時間)。

【事後学修】ファイルを見直して復習すること (2時間)。

9. 福祉の歴史 (8) 高度経済成長期の社会福祉

【事前学修】日本史の教科書で、高度経済成長期の日本社会について概観しておくこと (2時間)。

【事後学修】ファイルを見直して復習すること (2時間)。

10. 福祉の歴史 (9) 低成長期の社会福祉

【事前学修】日本史の教科書で、昭和時代末期から平成時代にかけての日本社会について概観しておくこと (2時間)。

【事後学修】ファイルを見直して復習すること (2時間)。

11. 福祉の歴史 (10) 21世紀の社会福祉

【事前学修】日本史の教科書などで、現在の日本社会について概観しておくこと (2時間)。

【事後学修】ファイルを見直して復習すること (2時間)。

12. 日本における貧困

【事前学修】日本の貧困問題について調べておくこと (2時間)。

【事後学修】ファイルを見直して復習すること (2時間)。

13. 日本における高齢者

【事前学修】日本における高齢者問題について調べておくこと (2時間)。

【事後学修】ファイルを見直して復習すること (2時間)。

14. 西洋と日本における障害

【事前学修】参考文献などで、西洋と日本における障害について調べておくこと (2時間)。

【事後学修】ファイルを見直して復習すること (2時間)。

★オンデマンド テーマ 授業のまとめと振り返り

【事前学修】これまでのファイルを見直しておくこと（2時間）。 【事後学修】再度、社会福祉学の要点を確認し、課題に取り組むこと。（2時間）。	
授業の到達目標／Expected outcome	①社会福祉学という学問への関心をもつことができる。 ②現代社会における福祉課題を歴史的な視点から説明できる。 ③授業で取り扱った各テーマについて自分の言葉で論じることができる。
身につく資質・能力／Competencies to be attained	・思考力 ・幅広い教養
履修上の注意／Special notes, cautions	授業中は静かにしてください。
評価方法／Evaluation	課題レポート100%（歴史の中の社会福祉の具体例を十分に理解し、それを最低、400字以上の文章で的確に説明できているかどうかを確認します。評価基準については公表します。moodleで対応します。）
教 材／Text and materials	教科書はありません。 参考図書 金子光一『社会福祉のあゆみ：社会福祉思想の軌跡』（有斐閣アルマ、2014年） 金澤周作・帆刈浩之・松沢裕作・三浦徹編『福祉の世界史』（有斐閣、2025年） デイヴィッド・ライト（大谷誠 訳）『ダウン症の歴史』（明石書店、2015年） その他の参考図書についてはファイルの中で紹介します。
質問や相談の方法／Instructor contact	k5748@cc.kyoto-su.ac.jp で対応します。